第 57 回日本薬学会関東支部大会講演要旨集

「基礎薬学と臨床薬学の融合をめざして」

Ⅰ．シンポジウム

１．化学系：薬学化学研究に刺激を！

D 会場（2 階 208 号室）13:45－16:15

座長：橘高敦史（帝京大薬），忍足鉄太（帝京大薬）

SD-1　連続反応を経由する生物活性天然物の不斉全合成
（早大理工学術院）中田雅久

SD-2　タイ国に生息する海洋生物由来アルカロイドを創薬リードとする化学的研究
（明治薬大）齋藤直樹

SD-3　手作りの化学で糖タンパク質の機能に挑む
（理研/ＥＲＡＴＯ）伊藤幸成

SD-4　非古典的ペプチド創薬のススメ
（東大院理）菅　裕明

２．薬剤系：トランスポーター科学と薬物動態の最前線

B 会場（2 階 206 号室）13:45－16:15

座長：出口芳春(帝京大薬)，荻原琢男(高崎健康福祉大薬)，登美斉俊（慶應大薬），黄倉 崇(帝京大薬)

SB-1　薬物吸収を制御するトランスポーターとその活性変動機構
（金沢大院薬）玉井郁巳

SB-2　情報科学的アプローチによる薬物動態の予測
（京大院薬）山下富義

SB-3　次世代定量プロテオミクスによるトランスポーター研究の新展開
（熊本大院生命科学）大槻純男

SB-4　血液網膜関門トランスポーターと薬物輸送
（富山大院薬）細谷健一

３．医療系：医薬品の有効性・安全性評価と日本におけるレセプトの今後の活用－日本のレセプトデータをどのようにデータベースとし解析するか－

C 会場（2 階 207 号室）13:45－16:15

座長：森川　馨（帝京大薬），田崎武信（塩野義製薬）

チュートリアル

SC-1　薬剤情報活用のためのレセプトデータの分析手法
（国立保健医療科学院）岡本悦司

シンポジウム

SC-2　医薬品評価における確率的考え方の必要性と重要性
（塩野義製薬）田崎武信

SC-3　医薬品評価における臨床薬物動態・薬効評価の重要性
（京都薬科大学）矢野義孝

SC-4　医薬品の有効性、安全性評価における市販後大規模データの重要性
（帝京大薬）森川　馨

４．実務・教育系：薬学臨床教育の新たな地平

E 会場（2 階 203 号室）13:45－16:15

座長：井上圭三(帝京大)，渡邊真知子(帝京大薬)，岸本成史(帝京大薬)

第１部：薬学教育モデル・コアカリキュラムの改訂概要

SE-1　薬学教育モデル・コアカリキュラムの基本理念
（文科省高等教育局医学教育課）丸岡　充

SE-2　「F 薬学臨床教育」が育成する薬剤師像
（名市大院薬）鈴木　匡

第２部：「F 薬学臨床教育」を実現するための取り組み

SE-3　「チーム医療への参画」の実践事例－昭和大学における体系的、段階的なチーム医療教育の実践－
（昭和大薬）木内祐二

SE-4　「地域の保健・医療・福祉への参画」の薬局実習事例
（日本薬剤師会）永田泰造

SE-5　「薬物療法の実践」の病院実習事例
（帝京大薬・帝京大病院薬）板垣文雄

Ⅱ．若手シンポジウム：独創的研究者が示す薬学研究の未来像－神経系の機能と発達に着目した多面的なアプローチー

A 会場（2 階 205 号室）13:45－16:15

座長：厚味厳一(帝京大薬)，本間光一(帝京大薬)

SA-1　精神神経疾患の治療を目指した、リーリンの特異的分解機構の解明
（名市大薬）河野孝夫

SA-2　甲状腺ホルモンが決定する鳥類刷り込み学習臨界期の分子基盤
（帝京大薬）山口真二

SA-3　細胞の競合と協調による生体制御
（京大院生命科学）井垣達吏

SA-4　医薬品の体内動態特性を決定する生体膜輸送機構の解明
（東大院薬）楠原洋之

SA-5　先制医療の開発に向けたアルツハイマー病の分子病態解明
（東大院薬）富田泰輔

Ⅲ．平成 25 年度日本薬学会関東支部奨励賞受賞講演 12:00～12:30

F 会場(3 階 301 号教室)

F-S　炎症性腸疾患モデル動物における温度感受性受容体 TRPV1 とセロトニンシグナリングの変化
（城西国際大薬）松本健次郎

座長：(帝京平成大薬）矢野眞吾

G 会場(3 階 302 号教室)

G-S　新たなマスト細胞制御因子の同定と制御メカニズムの発見
（都医学総合研）武富芳隆

座長：(昭和大薬）原俊太郎

K 会場(4 階 403 号教室)

K-S　てんかん脳における異所性神経回路の形成メカニズムの解明
（東大院薬）小山隆太

座長：(東大院薬）池谷裕二

Ⅳ．ランチョンセミナー　12:40～13:40

L-1 会場(3 階 306 号教室)

ランチョンセミナー1（共催：島津製作所）

医薬品分野における HPLC および LC-MS の利用―カラムスイッチング技術の活用―

島津製作所 分析計測事業部　村田英明

座長：(島津製作所）三上博久

L-2 会場(3 階 307 号教室)

ランチョンセミナー2（共催：和光純薬工業）

Phos-tag®技術　りん酸化タンパク質研究の新ツール「Phos-tag®シリーズ」のご紹介

和光純薬工業　試薬事業部　馬場啓之

L-3 会場(3 階 308 号教室)

ランチョンセミナー3（共催：日本ジェネリック製薬協会）

ジェネリック医薬品品質情報検討会の活動とジェネリック医薬品の品質確保

医薬品医療機器総合機構・規格基準部（国立衛研・薬品部）　四方田千佳子

座長：(日大薬）白神　誠

Ⅴ．一般講演　口頭発表

化学系薬学（A 会場，B 会場，C 会場，D 会場）

化学系①：A 会場（205 号室）9:30－10:47

座長:須原義智（芝浦工大システム理工），忍足鉄太（帝京大薬）

A-01　抗 HCV 薬を目指した立体異性体のないフラーレン誘導体のデザインと合成
（[1]慶應大薬，[2]日本医大）○片岡裕樹[1]，黒須寛貴[1]，高橋恭子[1]，大江知之[1]，中村成夫[2]，増野匡彦[1]

A-02　抗 HIV 及び抗がん活性を有する新規二置換型フラーレン誘導体の創製
（[1]慶應大薬，[2]日本医大）○安野拓実[1]，高橋恭子[1]，大江知之[1]，中村成夫[2]，増野匡彦[1]

A-03　抗 HIV 活性を有する CD４ミミック誘導体の構造活性相関研究：インドール型誘導体の設計、合成とその生物活性評価
（[1]東京医歯大生材研，[2]東京医歯大院，[3]国立感染研エイズ研セ，[3]京大ウイルス研，[5]熊本大エイズ学研セ）○廣田雄樹[1,2]，鳴海哲夫[1,2]，吉村和久[3]，原田恵嘉[3]，橋本知恵[1]，野村　渉[1,2]，五十嵐樹彦[4]，松下修三[5]，玉村啓和[1,2]

A-04　ウイルスカプシドタンパク質を基にした抗 HIV-1 ペプチドの創製
（[1]東京医歯大生材研，[2]国立感染研エイズ研セ）○松本大地[1]，橋本知恵[1]，藤野真之[2]，野村　渉[1]，鳴海哲夫[1]，村上　努[2]，玉村啓和[1]

A-05　二環性β-アミノ酸オリゴマーを用いたヘリックス構造のデザインと合成および構造特性
（[1]東大院薬，[2]徳島文理大香川薬）○王　思遠[1]，尾谷優子[1]，川幡正俊[2]，山口健太郎[2]，大和田智彦[1]

A-06　生体内金属イオンを中心とする自己集積三量体型人工デスリガンドの設計と合成
（東京理大薬）○鯉沼香織，宮田　悠，久松洋介，有安真也，青木　伸

A-07　C3 対称性シクロメタレート型イリジウム錯体を中心骨格に有する TRAIL 様人工デスリガンドの設計・合成と活性評価
（[1]東京理大薬，[2]東京理大生命研，[3]東京理大がん医療基盤科学技術研究セ）○久松洋介[1,2]，渋谷　愛[1]，田中裕志[1]，鈴木希美[1]，鈴木利宙[2,3]，安部　良[2,3]，青木　伸[1,2]

化学系①：A 会場（205 号室）10:50－11:56

座長：中村成夫（日本医大），伊藤久央（東薬大生命科学）

A-08　β-Homohydroxyproline を組み込んだ人工コラーゲンの創製
（芝浦工大システム理工）　○百合野翔太郎，小川　舞，須原義智

A-09　β-Hydroxyproline を組み込んだ新規コラーゲン模倣物の創製
（芝浦工大システム理工）　○杖本　望，須原義智

A-10　β位結合型糖アミノ酸の合成
（芝浦工大システム理工）○岡崎優祐，川口潤一郎，須原義智

A-11　ジアミンとジカルボン酸から構成されるヘリカルフォルダマーの創製
（[1]国立衛研，[2]大阪薬大，[3]東工大院生命理工）○山崎徳和[1]，出水庸介[1]，佐藤由紀子[1]，土井光暢[2]，栗原正明[1,3]

A-12　目的細胞の効率的単離回収を目指したマイクロパターン表面を有する光応答性抗体修飾基板の開発

（[1]東京理大がん医療基盤科学技術研セ，[2]東京理大薬，[3]東京理大理工，[4]東京理大生命医科学研）○有安真也[1]，向井祐人[2]，小西智樹[3]，鈴木利宙[4]，堀江和峰[4]，早瀬仁則[1,3]，安部　良[1,4]，青木　伸[1,2]

A-13　非対称化された超分子触媒の構築を目的とするビルディングブロックの設計・合成と分子集積の検討

（[1]東京理大薬，[2]東京理大がん医療基盤科学技術研究セ）○田中　亮[1]，鈴木麻美[1]，久松洋介[1,2]，青木　伸[1,2]

化学系②：B 会場（206 号室）9:30－10:47

座長：森田延嘉（昭和薬大薬），橘高敦史（帝京大薬）

B-01　特異的シアリダーゼ阻害活性を持つ新規抗インフルエンザ薬の合理的設計・開発

（[1]立教大理，[2]立教大未来分子研究セ，[3]Thammasat University，[4]岐阜大応用生物，[5]中部大ヘルスサイエンスヒルズ，[6]京大物質－細胞統合システム拠点（iCeMS），[7]東北薬大分子生体膜研）石坪江梨花[1]，○堀　隆典[1]，酒井美帆[1]，Nongluck Sriwilaijaroen[3,5]，Sadagopan Magesh[4,6]，安藤弘宗[4,6]，石田秀治[4]，木曽　真[4,6]，宮城妙子[7]，鈴木康夫[5]，常盤広明[1,2]

B-02　第一原理計算および MD Simulation を用いたインフルエンザウイルス HA および NA をマルチターゲットとする新規阻害剤に関する理論的研究

（[1]立教大理，[2]立教大未来分子研究セ，[3]Fraunhofer SCAI，[4]中部大生命健康科学，[5]Thammasat University）○石坪江梨花[1]，Karl N. Kirshner[3]，　Nongluck Sriwilaijaroen[4,5]，鈴木康夫[4]，常盤広明[1,2]

B-03　高精度第一原理計算を用いた DPP-4 阻害薬に関する理論的研究

（[1]立教大理，[2]立教大未来分子研究セ）石坪江梨花[1]，中野佑香[1]，○常盤広明[1,2]

B-04　抗炎症メディエーター前駆体であるドコサヘキサエン酸誘導体の簡便な合成法の確立

（昭和薬大薬）○斉藤智子，江川大地，伊藤俊将，山本恵子

B-05　側鎖に求電子基をもつビタミンD誘導体の設計と合成

（昭和薬大薬）○吉澤麻美，吉本暢子，穴見康昭，江川大地，伊藤俊将，山本恵子

B-06　クロロアルケン型ジペプチドイソスターのラージスケール合成法の開発

（東京医歯大生材研）○小早川拓也，鳴海哲夫，玉村啓和

B-07　CXCR4 の多量体検出を目的とした多価結合型リガンドの創製

（東京医歯大生材研）○小関泰輔，相川春夫，野村　渉，玉村啓和

化学系②：B 会場（206 号室）10:50－11:56

座長：常磐広明（立教大理），北川　理（芝浦工大工）

B-08　キラル亜鉛(II)錯体触媒による環状ケトン類の不斉アルドール反応

（[1]東京理大薬，[2]科研製薬，[3]東京理大がん医療基盤科学技術研究セ）○徳永卓哉[1]，伊東　進[2]，園池昇太郎[1]，青木　伸[1,3]

B-09　キノリノール骨格を有する放射線防護剤の設計と合成
（[1]東京理大薬，[2]東京理大がん医療基盤科学技術研セ，[3]徳島大ヘルスバイオサイエンス研，[4]広島大原医研，[5]放射線医学総合研，[6]東京理大理工，[7]東北大医）○澤　晶子[1]，有安真也[2]，星　美里[1]，森田明典[3]，高橋一平[4]，王　冰[5]，内田孝俊[6]，大谷聡一郎[6]，細井義夫[7]，青木　伸[1,2]

B-10　ピリジン環を導入したシクロメタレート型イリジウム（III）錯体の設計・合成および pH 依存的発光特性と光酸化反応
（[1]東京理大薬，[2]東京理大がん医療基盤科学技術研究セ，[3]東京工大院生命理工）○中川朗宏[1]，久松洋介[1,2]，諸見里真輔[1]，河野雅弘[3]，青木　伸[1,2]

B-11　FRET を基盤とする PKC リガンドスクリーニング法の開発
（東京医歯大生材研）○大橋南美，野村　渉，湊　夏来，相川春夫，鳴海哲夫，玉村啓和

B-12　水性環境下で効率的に反応するアザクマリン型光感受性保護基の開発
（[1]東京医歯大生材研，[2]東邦大理）○高野　皓[1]，鳴海哲夫[1]，野村　渉[1]，古田寿昭[2]，玉村啓和[1]

B-13　新規 RXR アゴニストの創製
（芝浦工大システム理工）○高橋信彦，川辺由紀，内田千沙登，須原義智

化学系③：C 会場（207 号室）9:30－10:47

座長：熊本卓哉（武蔵野大薬），高野真史（帝京大薬）

C-01　インデノピラゾール骨格を有する新規 HIF-1 阻害剤の開発と作用機序
（学習院大理）○峯岸秀充，深代真司，潘　鉉承，中村浩之

C-02　クロム酸を触媒とした第三級アリルアルコールの酸化的転位反応
（明治薬大）○松永和磨，平嶋博典，長岡博人

C-03　SmI_2 の誘起する転位反応を用いるビシクロ[3.2.1]オクタン誘導体の合成研究
（明治薬大）○太田捷哉，岸田　敦，高取和彦，長岡博人

C-04　Lewis 酸触媒によるシクロブタン縮環型ヘテロ環の構築
（[1]千葉大薬）○仲野駿一[1]，角河和未[1]，根本哲弘[1]，濱田康正[1]

C-05　金触媒を用いたスピロシクロヘキサジエノン骨格の構築
（千葉大薬）○松尾宜朗，根本哲宏，濱田康正

C-06　ニッケル触媒を用いるシアノ基導入型 3 成分カップリング反応の開発
（千葉大薬）○楊　曉菲，荒井　秀，西田篤司

C-07　1,2,3-Oxadiazole 3-oxides の還元反応
（新潟薬大薬）杉原多公通，村川　彰，関　　愛，澤中智恵美，○本澤　忍

化学系③：C 会場（207 号室）10:50－11:56

座長：荒井　秀（千葉大院薬），本澤　忍（新潟薬大薬）

C-08　GPCR をレセプターとするリゾリン脂質の活性構造探索のための有機合成的アプローチ
（[1]東大院薬，[2]東北大薬）○鄭　世珍[1]，中村　翔[1]，佐山美佐[1]，井久保仁也[1]，尾谷優子[1]，上水明治[2]，井上飛鳥[2]，巻出久美子[2]，青木淳賢[2]，大和田智彦[1]

C-09　新規 G2 checkpoint 阻害物質 habiterpenol の全合成研究
（北里大院薬）○下山健太，内田龍児，供田　洋，長光　亨

C-10　Pd 触媒を利用した Heck insertion/Friedel-Crafts reaction cascade による環化反応の開発
（千葉大院薬）○野﨑智之，根本哲宏，濱田康正

C-11　触媒的不斉アジリジン化を鍵反応とした Pactamycin の合成研究
（千葉大院薬）○林みなみ，根本哲宏，濱田康正

C-12　可視光照射により一酸化窒素を放出するニトロソアミンの細胞応用性の最適化
（[1]東大院薬，[2]東大院医，[3]東大院総合）○フィルマン[1]，猪股　悟[1]，尾谷優子[1]，中島隆浩[3]，浦野泰照[2]，佐藤守俊[3]，大和田智彦[1]

C-13　強酸条件下におけるカルバメートを用いた芳香族化合物のアミド化反応の開発
（東大院薬）○澄田明成，黒内寛明，尾谷優子，大和田智彦

化学系④：D 会場（208 号室）9:30－10:47

座長：廣瀬友靖（北里大生命研），田畑英嗣（帝京大薬）

D-01　2,4,6-トリ-*tert*-ブチルアニリドエノラートと親電子剤との反応：親電子剤の反応性と配座選択性の関係
（芝浦工大工）○塚越詩織，大西裕介，乙武信敬，北川　理

D-02　炭素-窒素軸不斉環状アミンの触媒的不斉合成とプロトングリース分子への応用
（芝浦工大工）○鈴木裕哉，景山允人，北川　理

D-03　新規三環性メロテルペノイド coibanol A の合成研究
（東京薬大生命科学）○篠部　歩，小林豊晴，阿部秀樹，伊藤久央

D-04　C-ホモモルヒナンを基本骨格としたオピオイドリガンドの設計と合成
（北里大院薬）○石川響子，根本　徹，平山重人，藤井秀明

D-05　ナルトレキソンを出発原料としたメセンブラン骨格への変換
（[1]北里大院薬，[2]筑波大 IIIS）○木浦和哉[1]，今出慧海[1]，平山重人[1]，藤井秀明[1]，長瀬　博[1,2]

D-06　セラングリンの合成研究
（東大院薬）○藤澤博基，石山備凡，占部大介，井上将行

D-07　タイの群体ホヤ由来 1,2,3,4 - テトラヒドロイソキノリン海洋天然物の単離・構造決定及び合成
（[1]明治薬大，[2]Khon Kaen University，[3]Chulalongkorn University）○木村真也[1]，Waree Pangkruang[2]，横屋正志[1]，本田　遍[1]，Ploenthip Puthongking[2]，Khanit Suwanborirux[3]，齋藤直樹[1]

化学系④：D 会場（208 号室）10:50－11:56

座長：藤井秀明（北里大薬），阿部秀樹（東京薬大生命科学）

D-08　殺線虫活性を有する Jietacin A 及び B の全合成
（[1]北里大院感染制御，[2]北里大生命研）○久保雅彦[1]，菅原章公[1,2]，廣瀬友靖[1,2]，角田紀明[1]，大村　智[1,2]，砂塚敏明[1,2]

D-09　ピルビン酸脱水素酵素キナーゼ 4 阻害剤の創製研究
（[1]北里大院感染制御，[2]北里大生命研，[3]徳島大疾患酵素研）○杉田悠貴[1]，廣瀬友靖[1,2]，山地賢三郎[2]，山根一彦[3]，木戸　博[3]，中野洋文[2]，大村　智[1,2]，砂塚敏明[1,2]

D-10　抗マラリア活性を有する Puberulic acid の多様性指向型全合成
（[1]北里大院感染制御，[2]北里大生命研）○千成　恒[1]，廣瀬友靖[1,2]，岩月正人[2]，石山亜紀[2]，乙黒一彦[2]，大村　智[1,2]，砂塚敏明[1,2]

D-11　Pd(Ⅱ)触媒によるカルボニル化を基盤としたグレガチン E の合成研究
（東邦大薬）○河合泰子，日下部太一，加藤恵介

D-12　スピロオキシインドールの触媒的不斉合成法の開発
（[1]東大院薬，[2]ACT-C，JST）○北原聖子[1]，加藤将太[1]，金井　求[1]，松永茂樹[1,2]

D-13　Cp*Co(III)触媒による芳香族 C-H 結合の官能基化
（[1]東大院薬，[2]ERATO-JST，[3]ACT-C-JST）○池本英也[1]，吉野達彦[1]，松永茂樹[1,3]，金井　求[1,2]

物理系薬学（E 会場）

物理系：E 会場（203 号室）9:30－10:25

座長:大塚 誠（武蔵野大薬），袴田秀樹（東京薬大薬）

E-01　Strat-M™ を用いた薬物および化粧品有効成分のヒト皮膚透過予測
（城西大薬）○金井沙由美，カダハム　ウィサム，藤堂浩明，杉林堅次

E-02　定電圧 IP を用いた薬物の皮内動態制御
（城西大薬）○小松雅俊，古井頼子，藤堂浩明，杉林堅次

E-03　人工サーファクタント SF10 による経鼻インフルエンザワクチンアジュバント効果
（[1]武蔵野大薬，[2]神戸薬科大，[3]徳島大酵素研）○水野　大[1]，木本貴士[2]，堺　聡子[3]，品原和加子[3]，木戸　博[3]

E-04　近赤外スペクトルによるアトルバスタチン粉砕非晶質物性の予測
（武蔵野大薬）○小林真紀子，大塚　誠，服部祐介

E-05　外用剤基剤用ヒドロゲル中の水分子運動性評価およびゲル物性への寄与
（星薬大）○大貫義則，長谷川直毅，黄田千尋，小幡誉子，髙山幸三

物理系：E 会場（203 号室）10:30－11:25

座長：斉藤貢一（星薬大），寺田勝英（東邦大薬）

E-06　イムノアフィニティーゲルを用いた固相分散抽出法および固相蛍光誘導体化 HPLC 法による香辛料中アフラトキシンの残留分析
（星薬大）○信本早耶，岩崎雄介，伊藤里恵，斉藤貢一

E-07　天然変性蛋白質のＮＭＲによる揺らぎ構造解析
（[1]帝京平成大薬，[2]理研）岡崎萌花[1]，大堀由佳[1]，幸元雅也[1]，渡部　暁[2]，栃尾尚哉[2]，○西村千秋[1]

E-08　高速向流クロマトグラフィーによるチオール化合物のカラム内蛍光標識・分離と高感度定量
（東京薬大）○山中彩音，林　芙海，佐藤　佳，柳田顕郎，渋澤庸一

E-09　質量分析装置を用いた飲料中スクラロースの分析（アサヒグループ HD）
○鷲田和人，表　雅之，鴨脚　毅，望月直樹

E-10　飲料中の甘味成分一斉分析
（アサヒグループ HD）○坂井浩晃，山下　梓，田村昌義，表　雅之，鴨脚　毅，望月直樹

生物系薬学　(F 会場，G 会場)

生物系①：F 会場（301 号室）10:00－10:44

座長：工藤なおみ（城西大薬），大蔵直樹（帝京大薬）

F-01　アセトアミノフェン肝障害における Glutamate-Cysteine Ligase の役割
（慶應大薬）○吉田早織，萩谷至史，鎌田祥太郎，大久保里香，笠原　忠，石井　功

F-02　アミノ酸欠乏餌投与によるマウス体重変化と血中アミノ酸濃度変化
（慶應大薬）○久保田将史[1]，吉田早織，吉川紗弓，山本隼也，大久保里香，鎌田祥太郎，萩谷至史，笠原　忠，石井　功

F-03　ホモシスチン尿症モデルマウス肝臓の 2D-DIGE プロテオーム解析
（慶應大薬）○吉川紗弓，鎌田祥太郎，山本隼也，大久保里香，吉田早織，久保田将史，笠原　忠，石井　功

F-04　マウスの採血前および採血後偽高尿酸血症
（帝京大薬）○渡部多真紀，富岡（原）直子，道志　勝，渡辺茂和，細山田真，土屋雅勇

生物系①：F 会場（301 号室）10:50－11:45

座長：笠原　忠（慶応大薬），本間光一（帝京大薬）

F-05　JAK2V617F 変異体による細胞増殖における CIS/SOCS ファミリーの役割
（慶應大薬）○上田史仁[1]，森脇拓郎，多胡めぐみ，笠原　忠

F-06　核移行型 ErbB4 による核内タンパク質のリン酸化
（千葉大院薬）○中條暖奈，石橋賢一，長谷川仁美，久保田翔，青山和正，柴崎美里，山口弘美，山口憲孝，山口直人

F-07　ヒストン修飾に関わる c-Abl の新規チロシンリン酸化基質の探索
（[1]千葉大院薬，[2]医薬基盤研）○山口弘美[1]，久保田翔[1]，青山和正[1]，阿部紘平[1]，柴崎美里[1]，中條暖奈[1]，橋本裕希[2]，久家貴寿[2]，朝長　毅[2]，山口憲孝[1]，山口直人[1]

F-08　c-Abl による核内チロシンリン酸化のクロマチンリモデリングへの影響
（千葉大院薬）○柴崎美里，山口憲孝，中條暖奈，山口弘美，久保田翔，青山和正，山口直人

F-09　Src 型チロシンキナーゼ Lyn のゴルジを介した輸送機構：Lyn キナーゼドメイン結合分子の解析
（千葉大院薬）○大牟田舞，千代理恵子，柳瀬さゆり，岡本　彩，米谷詩織，山口憲孝，山口直人

支部奨励賞受賞講演：F 会場（301 号室）12:00－12:30

座長：矢野眞吾（帝京平成大薬）

F-S　炎症性腸疾患モデル動物における温度感受性受容体 TRPV1 とセロトニンシグナリングの変化
（城西国際大薬）松本健次郎

生物系②：G 会場（302 号室）10:00－10:44

座長：山口直人（千葉大院薬），野尻久雄（帝京大薬）

G-01　Plk1 阻害剤によるアポトーシス誘導機構の解析
（慶應大薬）○田中伯享，野口耕司，片山和浩，杉本芳一

G-02　Crizotinib による NPM-ALK 発現細胞のアポトーシス誘導
（慶應大薬）○横田重信，上田史仁，多胡めぐみ，笠原　忠

G-03　スニチニブの DNA 損傷応答に対する影響
（千葉大院薬）○米谷詩織，森井真理子，福本泰典，武田祐美，九鬼和雅，大牟田舞，山口憲孝，山口直人

G-04　Mimosine によるチェックポイントを介した G1/S 期移行阻害の解析
（[1]千葉大院薬，[2]帝京大薬）○久保田将一[1]，福本泰典[1]，石橋賢一[1,2]，添田修平[1]，久保田翔[1]，幸龍三郎[1]，山口直人[1]

生物系②：G 会場（302 号室）10:50－11:34

座長：杉浦隆之（帝京大薬），山下 純（帝京大薬）

G-05　ATF ファミリーのスレオニンリン酸化による細胞分裂期への影響
（[1]千葉大院薬，[2]高雄醫學大學）○長谷川仁美[1]，石橋賢一[1]，久保田将一[1]，山口千尋[1]，福本泰典[1]，山口憲孝[1]，横山和尚[2]，山口直人[1]

G-06　Vitamin K1 及び Vitamin K2 に対する VKOR 活性の違い
（[1]群馬大院，[2]群馬大病院）○川野雅嗣[1,2]，荒木拓也[1,2]，山本康次郎[1,2]

G-07　ネパール産プロポリス含有フラボノイドによる LPS シグナル経路の抑制
（慶應大薬）○石川駿之，大澤健太朗，中村文香，成川佑次，木内文之，多胡めぐみ，笠原　忠

G-08　血液凝固亢進作用を示す脂肪細胞由来マイクロパーティクルの解明
（帝京大薬）○中谷絵理子，藤井昭菜，石橋賢一，大藏直樹，厚味厳一

支部奨励賞受賞講演：G 会場（302 号室）12:00－12:30

座長：原俊太郎（昭和大薬）

G-S　支部奨励賞受賞講演　新たなマスト細胞制御因子の同定と制御メカニズムの発見
（都医学総合研）武富芳隆

医療系薬学　（H 会場，I 会場，J 会場）

医療系①：H 会場（303 号室）9:30－10:47

座長：藤井まき子（昭和薬大薬），宇都口直樹（帝京大薬）

H-01　血栓標的型バブルリポソームを用いた血栓 in vivo イメージング
（[1]帝京大薬，[2]防衛医大）○澤口能一[1]，鈴木　亮[1]，小田雄介[1]，小俣大樹[1]，宇留賀仁史[1]，関むつみ[1]，萩沢康介[2]，丸山一雄[1]

H-02　バブルリポソームと超音波を用いたサイトカイン発現遺伝子導入によるがん治療効果
（[1]帝京大薬，[2]東京薬大薬，[3]阪大院薬）○宇留賀仁史[1]，鈴木　亮[1]，小俣大樹[1]，小田雄介[1]，関むつみ[1]，澤口能一[1]，根岸洋一[2]，岡田直貴[3]，中川晋作[3]，丸山一雄[1]

H-03　バブルリポソームと超音波を利用した肝臓選択的な遺伝子導入
（[1]帝京大薬，[2]東京薬大薬）○小俣大樹[1]，鈴木　亮[1]，小田雄介[1]，澤口能一[1]，宇留賀仁史[1]，関むつみ[1]，直井智幸[1]，根岸洋一[2]，丸山一雄[1]

H-04　がん免疫療法における樹状細胞への抗原送達に向けた新たな戦略
（[1]帝京大薬，[2]阪大院薬）○関むつみ[1]，小田雄介[1]，鈴木　亮[1]，小俣大樹[1]，澤口能一[1]，宇留賀仁史[1]，岡田直貴[2]，中川晋作[2]，丸山一雄[1]

H-05　バブルリポソームと超音波により抗原送達した樹状細胞ワクチンによるがん転移予防効果
（[1]帝京大薬，[2]阪大院薬）○小田雄介[1]，鈴木　亮[1]，関むつみ[1]，澤口能一[1]，小俣大樹[1]，宇留賀仁史[1]，岡田直貴[2]，中川晋作[2]，丸山一雄[1]

H-06　嫌気性菌をドラッグデリバリー担体に用いた固形がんに対する新規治療法の開発－in vivo レベルでの解析
（帝京平成大薬）○平裕一郎，平　郁子，大野まき，磯田勝広，西川　毅，池本　守，斎藤浩美，石田　功

H-07　嫌気性菌をドラッグデリバリー担体に用いた固形がんに対する新規治療法の開発－細胞・分子レベルでの解析
（帝京平成大薬）○西川　毅，平裕一郎，平　郁子，大野まき，磯田勝広，池本　守，斎藤浩美，石田　功

医療系①：H 会場（303 号室）10:50－11:56

座長：根岸洋一（東京薬大薬），鈴木 亮（帝京大薬）

H-08　ASC-DP ナノ微粒子形成に及ぼす DSPE-PEG の影響
（千葉大院薬）○設樂竜平，壬生総子，東顕二郎，森部久仁一，山本恵司

H-09　Phenytoin/Eudragit S100 固体分散体の物性と溶出挙動との関連
（千葉大院薬）○林　大基，東顕二郎，森部久仁一，山本恵司

H-10　卵白アルブミン特異的抗体産生に及ぼすナノ粒子の影響
（昭和薬大）○増田年紀，藤井まき子，伊達友哉，佐藤あんな，小泉直也，渡辺善照

H-11　ウフェナマート及び基剤の皮膚移行性の関係
（昭和薬大）○飯野隼人，藤井まき子，藤野真奈美，小泉直也，渡辺善照

H-12　siRNA 送達用肝臓標的ナノ粒子製剤の開発
（星薬大）○新井翔平，服部喜之，米持悦生

H-13　Transdermal Delivery of Cisplatin-Loaded Ultradeformable Liposomes：in vivo Skin Penetration and Biodistribution Study
（Inst. Medicinal Chemistry，Hoshi University）○Andang Miatmoko，Kumi Kawano，Yoshie Maitani，Etsuo Yonemochi

医療系②：I 会場（304 号室）9:30－10:47

座長：前田和哉　（東大院薬），黄倉　崇　（帝京大薬）

I-01　消化管における薬物吸収に及ぼすアクアポリン 3 の影響
（星薬大）○名古屋智香，五十嵐信智，北岡　諭，梶原小百合，齊藤雅代，川端あかね，今理紗子，落合　和，杉山　清

I-02　マウス ES 細胞から肝細胞分化過程における薬物代謝酵素の発現解析
（星薬大）○落合　和，廣瀬紹代，髙橋佑介，涌井希美，髙橋あゆみ，五十嵐信智，杉山　清

I-03　肝障害マウスの肝再生過程における Cytochrome P450 26A1
（CYP26A1）の役割（星薬大）○山本裕果，涌井希美，髙橋あゆみ，髙橋佑介，廣川奈月，
五十嵐信智，落合　和，杉山　清

I-04　マウス初代培養肝細胞における PXR アイソフォームによる Cytochrome P 450 の発現制御解析
（星薬大）○三木崚介，庄山真由，福田麻里，五十嵐信智，落合　和，杉山　清

I-05　肝毛細胆管形成過程に及ぼす薬物暴露の影響
（千葉大薬）○竹村晃典，伊崎　彩，関根秀一，伊藤晃成

I-06　胆汁うっ滞型肝障害における胆汁酸蓄積を制御する血管側輸送体の関与
（[1]千葉大院薬，[2]帝京平成大薬）○薄田健史[1]，関根秀一[1]，荻村栄一朗[1]，堀江利治[2]，伊藤晃成[1]

I-07　高尿酸血症治療における尿酸排泄型トランスポーターABCG2 の役割
（[1]東京薬大，[2]東大病院薬）○小池晋太郎[1]，豊田　優[2]，高田龍平[2]，中村真希子[1]，長谷川弘[1]，
市田公美[1]

医療系②：I 会場（304 号室）10:50－11:56

座長 伊藤晃成（千葉大院薬），鈴木豊史（日本大薬）

I-08　苦味センサーを用いた P-糖タンパクの基質認識性の解析
（[1]高崎健康福祉大薬，[2]武庫川女子大薬）○三田鈴音[1]，矢野健太郎[1]，荒川　大[1]，原口珠実[2]，
吉田　都[2]，内田享弘[2]，荻原琢男[1]

I-09　選択的プロモーター活性化により生じる種々のヒトがん細胞 ENT1 mRNA 発現プロファイル
（[1]千葉大院薬，[2]筑波大院人間総合科学，[3]千葉大院医）○鈴木雄基[1]，降幡知巳[1]，松本渉吾[1]，
鈴木嘉治[2]，本間真人[2]，水口美紗[1]，本橋新一郎[3]，千葉　寛[1]

I-10　In vitro BBB 共培養モデル構築を目指した新規ヒト不死化アストロサイトの確立
（千葉大院薬）○伊藤　涼，降幡知巳，上市敦子，孫　雨晨，川松真也，岸田　聡，千葉　寛

I-11　ヒト血液脳関門トラマドール輸送における H+/有機カチオン交換輸送体の関与
（帝京大薬）○北村　敦，樋口　慧，黄倉　崇，出口芳春

I-12　HCV 治療薬における薬物間相互作用の定量的予測法の検討
（東大院薬）○尾上朋弘，前田和哉，楠原洋之

I-13　肝細胞におけるカチオン性薬物の取り込み機構の解明
（東大院薬）○張　せん，前田和哉，楠原洋之

医療系③：J 会場（305 号室）9:30－10:36

座長：森部久仁一（千葉大院薬），服部喜之（星薬大）

J-01　凍結乾燥ケーキを用いた粉末吸入剤の微粒子化に及ぼす添加剤の影響
（東京理大薬）○宮本佳保里，堀口道子，山下親正

J-02　凍結乾燥ケーキを用いたインテグリン活性制御ペプチドの粉末吸入剤の検討
（東京理大薬）○石橋由布子，富井柚季乃，堀口道子，山下親正

J-03　レチノイン酸誘導体の肺がん細胞増殖抑制効果の検討
（東京理大）○秋田智后，堀口道子，山下親正

J-04　COPD 治療薬を目指したレチノイン酸誘導体の治療効果及び粉末吸入剤の検討
（東京理大薬）○境　仁美，堀口道子，山下親正

J-05　Phenytoin 過飽和溶液の Caco-2 細胞透過改善メカニズムの解明
（[1]千葉大院薬，[2]武蔵野大薬）○大塚直哉[1]，植田圭祐[1]，清水　梢[2]，片川和明[2]，熊本卓哉[2]，東顕二郎[1]，森部久仁一[1]，山本恵司[1]

J-06　神経障害性疼痛時のモルヒネの脳内濃度の低下が鎮痛効果を減弱させる
（星薬大）○永江麻里奈，金田光正，五十嵐信智，落合　和，成田　年，杉山　清

医療系③：J 会場（305 号室）10:40－11:46

座長：油井　聡（帝京大薬），宮田佳樹（帝京大薬）

J-07　潰瘍性大腸炎発症時における肝臓および小腸の CYP 発現変動の解析
（星薬大）○楠　欣己，五十嵐信智，落合　和，杉山　清

J-08　高用量緑茶ポリフェノールの長期摂取は CYP3A 基質薬物の効果を増強させ得る
（星薬大）○廣部隆太，五十嵐信智，小川壮介，石井　敬，楠　欣己，落合　和，杉山　清

J-09　ダビガトラン血中濃度と aPTT 値の相関性における採血ポイントの影響
（[1]群馬大院・医，[2]群大病院・薬剤部，[3]群大病院・循環器内科）○永野大輔[1,2]，荒木拓也[1,2]，金田亜季子[2]，平良麻里[2]，金古善明[3]，倉林正彦[3]，山本康次郎[1,2]

J-10　MRI を用いた非侵襲的脂肪定量法の構築
（星薬大）○井相田雄祐，川野久美，服部喜之，米持悦生

J-11　妊娠期間中の健康状態の把握を目指した臍帯由来血管内皮細胞の解析
（[1]帝京大薬，[2]帝京大医）○髙田裕子[1]，木戸浩一郎[2]，笹森幸文[2]，綾部琢哉[2]，厚味厳一[1]

J-12　網膜ミュラー細胞における小胞体ストレス応答と機能性フラボノイドによる応答制御機構
（帝京大薬）○増田晴奈，宮田佳樹，嶋田　新，小佐野博史

環境・衛生系薬学（K 会場）

K 会場（403 号室）9:30－10:36

座長：鈴木俊英（帝京大薬），森川　馨（帝京大薬）

K-01　紫外線吸収剤オクチルメトキシ桂皮酸の in vitro 代謝と核内受容体に対するリガンド活性
（日本薬大）○江森千紘，渡部容子，浦丸直人，北村繁幸

K-02　紫外線吸収剤ベンゾフェノン類のエストロゲン活性発現における代謝的活性化
（日本薬大）○白鳥由衣，渡部容子，浦丸直人，北村繁幸

K-03　パラベン類のヒトおよびラット肝あるいは小腸ミクロソームによる各種アルコール類とのトランスエステリフィケーション
（日本薬大）○藤野智恵里，渡部容子，浦丸直人，北村繁幸

K-04　シトクロム P450 およびアルデヒドオキシダーゼによる催眠導入剤ザレプロンの代謝活性変動
（日本薬大）○藤村枝穂，渡部容子，浦丸直人，北村繁幸

K-05　新薬創出加算の獲得・継続に影響を及ぼす因子の解析
（[1]慶應大薬，[2]慶應大経営管理）○反町知希[1]，相川大輔[1]，中村　洋[2]，鈴木岳之[1]

K-06　中国医薬品市場の現状と製薬企業の動向分析及び今後の展開
（慶應大薬）○森田和仁，鈴木岳之

薬理系薬学（K 会場）

K 会場（403 号室）10:40－11:57

座長：坂本謙司（北里大薬），行方衣由紀（東邦大薬）

K-07　マウス網膜の異常血管新生に mTOR 経路の亢進が関与する
（北里大薬）○矢ヶ崎莉菜，中原　努，森田　茜，森　麻美，坂本謙司，石井邦雄

K-08　2 型糖尿病ラット（GK ラット）腎動脈における新規内皮由来収縮因子 Up4A の収縮反応と thromboxane A2 シグナルの関連
（[1]星薬大）○渡邊　駿[1]，松本貴之[1]，田口久美子[1]，小林恒雄[1]

K-09　不飽和脂肪酸による TP 受容体選択的血管収縮抑制とその機序に関する基礎的検討
（東邦大薬）○佐藤恭輔，中村聡妙，小原圭将，茅野大介，田中芳夫

K-10　ジアゼパムで抑制される海馬シナプス可塑性と空間学習に対してリルゾールは影響しない
（[1]東京理大薬，[2]国立精神セ）○飯島崇裕[1]，濱田幸恵[1]，酒井浩旭[1]，杉山　梓[1,2]，斎藤顕宣[2]，稲垣正俊[2]，山田光彦[2]，岡淳一郎[1]

K-11　亜麻仁より単離された環状ペプチドの破骨細胞分化抑制作用
（[1]星薬大，[2]東京薬大）○登石美奈子[1]，高橋真奈美[1]，吉田晴香[1]，宮内朋香[1]，Alfarius Eko Nugroho[1]，金田利夫[1]，森田博史[1]，竹谷孝一[2]

K-12　キョウチクトウ科 Leuconotis griffithii より単離した Bisleuconothine A の細胞増殖阻害作用に関する研究
（星薬大）○関　亜理，Alfarius Eko Nugroho，金田利夫，平澤祐介，森田博史

K-13　大黄は大腸におけるアクアポリン 3 の発現を低下させ、瀉下作用を示す
（星薬大）○今理紗子，五十嵐信智，名古屋智香，落合　和，杉山　清

支部奨励賞受賞講演：K 会場（403 号室）12:00－12:30

座長：池谷裕二（東大院薬）

K-S　てんかん脳における異所性神経回路の形成メカニズムの解明
（東大院薬）小山隆太

Ⅵ. 一般講演　ポスター発表

P 会場（4 階 401・402 号連結教室）

化学系薬学　P-001～P-049

P-001　アゾカルボン酸エチルの新規な合成法開発

（日本薬大）○高山洋平，渡辺未来，鷹野有義，竹林義人，鈴木智子，西野一隆，原　双葉，川久保弘

P-002　アルデヒドを用いた還元的カップリング反応の検討

（高崎健康福祉大薬）○塚越莉瑛，吉野早紀，峯野知子

P-003　酸化的メチルエステル化反応におけるインジウムトリフラートの役割り

（高崎健康福祉大薬）○吉野早紀，塚越莉瑛，峯野知子

P-004　ラジカルとカチオンを経由する不活性オレフィンの触媒的ヒドロアルコキシル化反応

（武蔵野大薬）○青木竜也，山口寿美子，清水奈緒，重久浩樹，廣谷　功

P-005　シンコナアルカロイド由来の$(DHQ)_2$PHAL による遊離カルベンの不斉挿入反応

（日本大薬）○齋藤弘明，吉橋純一，宮入伸一

P-006　ルテニウム錯体と有機触媒を併せて用いるエナンチオ選択的分子間Ｎ－Ｈ挿入反応

（日本大薬）○姫野綾香，齋藤弘明，宮入伸一

P-007　酵素によるラセミ体クロメン類の光学分割の試み

（武蔵野大薬）○海沼美香，片川和明，熊本卓哉

P-008　非エステル型脂肪酸と核内受容体 PPARα/γとの理論的相互作用解析

（[1]立教大理，[2]日本水産生活機能科学研，[3]立教大未来分子研セ）○丸藤友彦[1]，石坪江梨花[1]，中野佑香[1]，速水耕介[2]，韓　　力[2]，辻　智子[2]，常盤広明[1,3]

P-009　新規抗インフルエンザ薬開発を目指したウイルス表面タンパク質 HA とスルファチドとの理論的相互作用解析

（[1]立教大理，[2]静岡県大薬，[3]広島国際大薬）○藤田　侑[1]，高橋忠伸[2]，鈴木　隆[2]，池田　潔[3]，常盤広明[1]

P-010　遊離脂肪酸と GPR40 および GPR120 との理論的相互作用解析

（[1]立教大理，[2]日本水産生活機能科学研，[3]立教大未来分子研セ）○中野佑香[1]，石坪江梨花[1]，丸藤友彦[1]，速水耕介[2]，韓　　力[2]，辻　智子[2]，常盤広明[1,3]

P-011　α,α-ジ置換アミノ酸による LD-ペプチドのヘリカル構造制御

（[1]国立衛研，[2]東工大院生命理工，[3]大阪薬大，[4]長崎大院医歯薬）○出水庸介[1]，山下博子[1,2]，佐藤由紀子[1]，土井光暢[3]，大庭　誠[4]，田中正一[4]，栗原正明[1,2]

P-012　マイクロ波の利用による VDR コアクチベータ結合阻害ペプチドの迅速合成

（[1]国立衛研，[2]東工大院生命理工）○川村　愛[1,2]，出水庸介[1]，佐藤由紀子[1]，栗原正明[1,2]

P-013　二次構造制御に基づく細胞膜透過ペプチドの創製

（[1]国立衛研，[2]東工大院生命理工，[3]長崎大院医歯薬）○山下博子[1,2]，出水庸介[1]，佐藤由紀子[1]，大庭　誠[3]，田中正一[3]，栗原正明[1,2]

P-014　含亜鉛加水分解酵素に対する阻害剤およびその caged プロドラッグの設計と合成

（[1]東京理大薬，[2]東京理大がん医療基盤科学技研セ，[3]熊本大薬）○水清田有紀[1]，有安真也[2]，黒崎博雅[3]，青木　伸[1,2]

P-015　シクロデキストリン及び亜鉛錯体を有するロタキサンの設計と合成
（[1]東京理大薬，[2]東京理大がん医療基盤科学技研セ）○大田麻人[1]，田中智博[1]，久松洋介[1,2]，青木　伸[1,2]

P-016　Menkes 病治療薬の開発を目的とした銅錯体の可溶化
（[1]帝京大薬，[2]東北大医，[3]帝京大医）○星祐次郎[1]，ペク・スンア[1]，谷　紀彦[1]，田畑英嗣[1]，関むつみ[1]，鈴木　亮[1]，丸山一雄[1]，宗形光敏[2]，廣木伴子[3]，児玉浩子[3]，夏苅英昭[1]，高橋秀依[1]

P-017　Menkes 病治療薬としての銅錯体の創出
（[1]帝京大薬，[2]東北大医，[3]帝京大医）○ペク・スンア[1]，星祐次郎[1]，谷　紀彦[1]，田畑英嗣[1]，関むつみ[1]，鈴木　亮[1]，丸山一雄[1]，宗形光敏[2]，廣木伴子[3]，児玉浩子[3]，夏苅英昭[1]，高橋秀依[1]

P-018　クロルプロマジン S-オキシドの立体構造
（帝京大薬）○野原雪菜，嘉山　奨，谷　紀彦，田畑英嗣，北村　敦，出口芳春，夏苅英昭，高橋秀依

P-019　カルバゾール N-ベンゾイル化体の軸不斉
（帝京大薬）○嘉山　奨，野原雪菜，高橋由佳，谷　紀彦，田畑英嗣，夏苅英昭，高橋秀依

P-020　ピロール N-ベンゾイル化体の軸不斉
（帝京大薬）○高橋由佳，嘉山　奨，野原雪菜，谷　紀彦，田畑英嗣，夏苅英昭，高橋秀依

P-021　金触媒を利用した多置換環状エーテル合成における基礎研究
（昭和薬大）森田延嘉，○北山健太，岡本　巌，田村　修

P-022　金触媒による Meyer-Schuster 転位反応と aza-Michael 付加反応を利用したピペリジン類の合成
（昭和薬大）森田延嘉，角掛智紀，原田万由桂，○江口大介，岡本　巌，田村　修

P-023　モンタニン型アルカロイドの合成研究
（星薬大）○高山朋子，白川佳奈，山本直司，杉田和幸

P-024　新規アルケニルジアリールメタン（ADAM）誘導体の合成と抗 HIV 活性の評価
（城西大薬）○星　絢子，平井健太，五十嵐彩，髙山　淳，坂本武史

P-025　超原子価ヨウ素化合物を用いた 2-アザスピロ環化合物の合成研究
（城西大薬）○島野洋祐，林　浩輔，小玉健太郎，髙山　淳，坂本武史

P-026　Nafuredin-γの構造活性相関研究
（北里大院薬）○清水理紗，清水恵里，大多和正樹，有馬志保，大村　智，長光　亨

P-027　Cyslabdan の合成研究
（北里大院薬）○菱沼裕介，供田　洋，長光　亨

P-028　Leucosceptrine の ABC 環部の合成研究
（東京薬大生命科学）○堀井優里，阿部秀樹，萩原　恵，小林豊晴，井口和男，伊藤久央

P-029　スプライシング因子 SF3b 阻害作用を有するハイブリッド誘導体の合成研究
（星薬大医薬研）○奥谷さおり，佐野恵美，渡邊佳奈，上森恵里，齊藤友加里，武井友香里，松村茉莉，横江弘雅，津吹政可

P-030　アニシジン誘導体の分子内[5-endo-dig] 型環化反応を用いたスピロ環骨格の構築及び天然物合成への応用
（星薬大医薬研）○金川ゆたか，田口友理，加藤誠也，石崎佐彌，小貫智弘，佐藤大樹，横江弘雅，上森理弘，津吹政可

P-031　アミロイドベータ凝集阻害作用を有するカフェ酸誘導体の合成

（[1]星薬大医薬研，[2]東邦大薬）○玉田佳子[1]，杉田智美[1]，須藤誠士[1]，利倉咲恵[1]，齋藤　節[1]，鈴木英治[2]，中越雅道[2]，横江弘雅[1]，津吹政可[1]

P-032　プロテアソーム阻害作用を有する syringolin 誘導体の合成研究

（星薬大医薬研）○近藤智洋，小野隼太郎，横江弘雅，津吹政可

P-033　7,8-*cis*-1α,25$(OH)_2$-19-norvitamin D_3 の合成と活性評価

（[1]帝京大薬，[2]帝人ファーマ生医総研）澤田大介[1]，○森　幸樹[1]，安部成郁[1]，近藤美保[1]，塩田真由美[1]，竹内明子[2]，橘高敦史[1]

P-034　2α置換基上にアゾール環を有する 19-ノル型ビタミン D_3 の合成研究

（帝京大薬）○樋口恵理香，高野真史，澤田大介，橘高敦史

P-035　N-ベンゾイルおよび N-スルホニル-1,5-ベンズオキサゼピン誘導体の軸不斉の化学

（帝京大薬）○河野　彩，米田哲也，田畑英嗣，忍足鉄太，高橋秀依，夏苅英昭

P-036　Benzomalvin B の立体化学

（帝京大薬）○横田雄仁，田畑英嗣，忍足鉄太，高橋秀依，夏苅英昭

P-037　1-ベンゾチエピンおよび 1,5-ベンゾチアゼピン類のスルホキシド化反応と立体化学

（帝京大薬）○米田哲也，田畑英嗣，忍足鉄太，高橋秀依，夏苅英昭

P-038　メダマイシン生合成に関する C-配糖化酵素の機能解析

（[1]武蔵野大薬，[2]華中師範大生命科学）○結城惠美[1]，田中　惠[1]，田口貴章[1]，李　愛英[2]，市瀬浩志[1]

P-039　マイコチオール依存性解毒経路による放線菌二次代謝産物排出の機構解析

（[1]武蔵野大薬，[2]食総研）○丸山友貴[1]，海老原貴之[1]，古川敦史[1]，田口貴章[1]，岡本　晋[2]，市瀬浩志[1]

P-040　Huperzia phlegmaria より単離した新規アルカロイドの構造

（[1]星薬大，[2]国立衛研，[3]マラヤ大）○加藤由梨[1]，平澤祐介[1]，内山奈穂子[2]，合田幸広[2]，A. Hamid A. Hadi[3]，森田博史[1]

P-041　ミカン科 Luvunga crassifolia の成分と生物活性に関する研究

（[1]星薬大, [2]マラヤ大理, [3]徳島文理大香川薬）○高野安由美[1], 田村典子[1], Alfarius EkoNugroho[1], 馬上未帆[1]，佐々木忠裕[1]，平澤祐介[1]，金田利夫[1]，森田博史[1]，A. Hamid A. Hadi[2]，代田　修[3]

P-042　センダン科 Walsura chrysogyne より単離した新規テルペノイドの構造研究

（[1]星薬大，[2]マラヤ大理，[3]徳島文理大香川薬）○奥田真歩[1]，後藤沙織[1]，Alfarius Eko Nugroho[1]，山本ゆかり[1]，Wong Chin Piow[1]，平澤祐介[1]，金田利夫[1]，森田博史[1]，A. Hamid. A. Hadi[2]，代田　修[3]

P-043　Cucumis melo の成分研究

（[1]東京理大薬，[2]東邦大薬）○井關裕司[1]，李　巍[2]，小池一男[2]，浅田善久[1]

P-044　Mesua ferrea の成分研究

（[1]東京理大薬，[2]高知工科大，[3]Dept. of Plant Resources, Nepal）○岩見俊之[1]，渡辺高志[2]，Kuber J. Malla[3]，浅田善久[1]

P-045　Saururus chinensis の成分研究

（[1]東京理大薬，[2]東邦大薬）○若井将志[1]，遠藤慎平[1]，李　巍[2]，小池一男[2]，管野裕一朗[2]，井上義雄[2]，浅田善久[1]

P-046　Amoora solomoniensis の成分研究

（[1]東京理大薬，[2]高知工科大）○岡田隆一[1]，渡邊高志[2]，浅田善久[1]

P-047　大田原市特産ウド葉の抗酸化作用に関する基礎的検討 (2)

（[1]国際医福大薬，[2]与一の里ネットワーク研）松本沙織[1]，本田航也[1]，○矢作忠弘[1]，佐藤拓夫[1,2]，榊原　巌[1]

P-048　未同定真菌 RORA206 株の産生する新規 fumitremorgin 類縁体の構造

（[1]星薬大薬，[2]千葉大真菌医セ）○若菜大悟[1]，佐野　光[1]，清水久美子[1]，武田　尚[1]，板橋武史[1]，矢口貴志[2]，福島和貴[2]，細江智夫[1]

P-049　ニガキ科植物に含まれる新規蛍光成分の探索

（[1]東京医歯大生材研，[2]日本大文理）○大城佳奈子[1]，日向尚輝[2]，土川祐輝[2]，黒木悠季菜[2]，平野智也[1]，影近弘之[1]，大崎愛弓[2]

物理系薬学　P-050～P-102

P-050　カラメル色素由来の imidazole 化合物の LC-MS/MS 分析

（アサヒグループ HD）○永富康司，萩野理那子，宇山敦生，望月直樹

P-051　固相分散抽出ーLC/TOF-MS 法によるヒト血清中鎮痛薬・鎮痛補助薬（計 30 種）の一斉分析

（星薬大）○西山莉可，岩崎雄介，伊藤里恵，斉藤貢一

P-052　新規な分配係数測定法による高極性ヌクレオチド及びオリゴ DNA のオクタノール/水分配係数計測

（東京薬大薬）○大谷翔太，森川　剛，柳田顕郎，清水光弘，渋澤庸一

P-053　トリプシン固定化モノリス型固相を用いるタンパク質消化時間の短縮

（東京薬大薬）○尾沢直哉，瓜　崇良，高橋浩司，楠　文代

P-054　キノンの還元前置波測定を利用したコーヒーの総酸濃度センサ

（東京薬大薬）○板垣摩利，小谷　明，楠　文代

P-055　キノンの還元前置波に及ぼすアルコール代謝関与物質の影響

（東京薬大薬）○藤島諒子，小谷　明，楠　文代

P-056　DPP-4 阻害薬を含む経口糖尿病薬の LC/MS による一斉分

（慶應大薬）○石川　謙，柄本佳弘，永田佳子，金澤秀子

P-057　抗酸化物質含有複合型サプリメントの成分量に基づく活性評価

（慶應大薬）○星野由依，永田佳子，金澤秀子

P-058　超高速 HPLC を用いた降圧剤配合錠成分の溶出性の検討

（慶應大薬）○阿南ゆりえ，永田佳子，金澤秀子

P-059　硬質核の表面に多孔質層を形成したイオン交換樹脂を用いた単糖類の溶離挙動

（[1]女子栄養大，[2]城西大薬）○三友俊一[1]，根岸由紀子[1]，菅野裕子[1]，中村　梓[1]，伊藤久昭[2]

P-060　N-Acetylneuraminic acid とその酸化体 ADOA の LC-MS による測定法の開発

（[1]帝京大薬，[2]BML）○村上拓磨[1]，太田達宏[1,2]，飯塚桂史[1]，飯島亮介[1]，油井　聡[1]，安田　誠[1]，福内友子[1]，山岡法子[1]，馬渡健一[1]，金子希代子[1]，中込和哉[1]

P-061　N-Acetylneuraminic acid の酸化体 ADOA の HPLC 蛍光法による唾液からの検出
（[1]帝京大薬，[2]BML）○並木みなみ[1]，大石早紀[1]，村上拓磨[1]，太田達宏[1,2]，飯塚桂史[1]，飯島亮介[1]，油井　聡[1]，安田　誠[1]，福内友子[1]，山岡法子[1]，馬渡健一[1]，金子希代子[1]，中込和哉[1]

P-062　ラジカル消去活性を持つペプチドの探索
（[1]帝京大薬，[2]望星薬局）○伯耆原優[1]，小佐野沙紀[1]，礒野加奈子[1]，井上美里[1]，安田　誠[1]，福内友子[1]，山岡法子[1]，馬渡健一[1]，金子希代子[1]，重谷英寿[1,2]，中込和哉[1]

P-063　HPLC ポストカラム光誘導体化蛍光検出法と ELISA 法による生体内コチニン濃度の比較
（[1]帝京大薬，[2]BML）○田中茂伸[1]，川口直美[1]，太田達宏[1,2]，安田　誠[1]，福内友子[1]，山岡法子[1]，馬渡健一[1]，金子希代子[1]，中込和哉[1]

P-064　ISO 11843-7 を利用した日局「液体クロマトグラフィー」システム再現性の評価
（[1]東京薬大薬，[2]帝京平成大薬）○庄司朝咲[1]，小谷　明[1]，楠　文代[1]，林　　譲[2]

P-065　電気化学検出超臨界流体クロマトグラフィーを用いるエストロンとエストラジオールの分離分析
（東京薬大薬）○樋口尚之，高橋浩司，楠　文代

P-066　ダイヤモンド電極電気化学検出キャピラリーLC によるアミノ酸の検出
（東京薬大薬）○宇敷香里，高橋浩司，楠　文代

P-067　紫外・蛍光・円二色性検出液体クロマトグラフィーによるバンコマイシンの血中濃度定量法の検討
（東京薬大薬）○石井希美，石井沙弥，柳田顕郎，澁澤庸一

P-068　アミノ酸誘導体を用いた細胞膜親和性環境応答性蛍光高分子の開発
（慶應大薬）○前川祐太朗，松浦みなみ，舟津孝明，鈴木優一，蛭田勇樹，金澤秀子

P-069　環境応答型高分子の特性を用いた生体可視化蛍光プローブの設計
（慶應大薬）○鈴木優一，舟津孝明，松浦みなみ，前川祐太朗，蛭田勇樹，金澤秀子

P-070　がん細胞イメージングを目指した pH・温度応答性ポリマーの開発
（慶應大薬）○舟津孝明，前川祐太朗，蛭田勇樹，金澤秀子

P-071　インスリン封入機能性リポソームの作製と評価
（慶應大薬）○福田有希子，金澤秀子，綾野絵里

P-072　温度による皮膚透過制御を目指した機能性高分子修飾リポソームの開発
（[1]慶應大薬，[2]東京女子医大先端生命医研）○内海光貴[1]，綾野絵理[1]，金澤秀子[1]，岡野光夫[2]

P-073　ウリカーゼノックアウトマウスにおけるプリン代謝と 8OHdG との関連について
（帝京大薬）○山口　祥，森元大介，稲沢克紀，福内友子，安田　誠，山岡法子，馬渡健一，中込和哉，富岡直子，細山田真，金子希代子

P-074　芋類、野菜類に含まれるプリン体の測定
（帝京大薬）○渡邊裕士，塚本夏希，福内友子，稲沢克紀，山岡法子，安田　誠，馬渡健一，中込和哉，金子希代子

P-075　腸管モデル細胞を用いたプリン塩基透過性の検討
（帝京大薬）○玉野るり子，関根　歩，橋本　顕，山岡法子，福内友子，稲沢克紀，安田　誠，馬渡健一，中込和哉，金子希代子

P-076　腸管モデル細胞を用いたプリンヌクレオチド・ヌクレオシド透過性の検討
（帝京大薬）○関根　歩，玉野るり子，橋本　顕，山岡法子，福内友子，稲沢克紀，安田　誠，馬渡健一，中込和哉，金子希代子

P-077　電気化学検出 HPLC によるドコサヘキサエン酸とエイコサペンタエン酸の定量
（東京薬大薬）○渡邉瑞貴，小谷　明，楠　文代

P-078　種々の酸化ステロールのピコリン酸エステル化
（東京薬大薬）○羽木順也，袴田秀樹，楠　文代

P-079　ピコリン酸エステル誘導体化による血清コレステロールの定量
（東京薬大薬）○庄司知代，袴田秀樹，楠　文代

P-080　光照射蛍光検出ＨＰＬＣを用いた大豆醸造食品中のジピコリン酸定量
（帝京大薬）杉本知世，○澤田　唯，北　友梨，馬渡健一，安田　誠，福内友子，山岡法子，金子希代子，中込和哉

P-081　HPLC-PDA による L-DOPA 分解産物の分離検討
（[1]帝京大薬，[2]望星薬局）○浅見友美子[1]，安田　誠[1]，重谷英寿[1,2]，福内友子[1]，山岡法子[1]，馬渡健一[1]，金子希代子[1]，中込和哉[1]

P-082　ドパミン，アドレナリンの塩基性条件における新規分解産物の構造解析
（[1]帝京大薬，[2]望星薬局）○渡邉龍明[1]，米元愛恵[1]，安田　誠[1]，重谷英寿[1,2]，福内友子[1]，山岡法子[1]，馬渡健一[1]，金子希代子[1]，中込和哉[1]

P-083　イオン交換樹脂薬剤による放射性セシウム除去能の検討
（慶應大薬）○橘　義貴，森田裕子，金澤秀子

P-084　果実加工品に含まれる放射性核種の定量分析
（慶應大薬）○日山拓迪，森田裕子

P-085　メフェナム酸の晶癖と表面物性に関する研究
（[1]東邦大薬，[2]星薬大）○相馬あずさ[1]，吉橋泰生[1]，米持悦生[2]，寺田勝英[1]

P-086　Ｘ線構造解析によるニューキノロン系医薬品共結晶体の物性評価
（[1]東邦大薬，[2]東工大院理工，[3]星薬大）○池田享世[1]，豊島良祐[2]，佐近　彩[2]，植草秀裕[2]，吉橋泰生[1]，米持悦生[3]，寺田勝英[1]

P-087　高分子膜中における非晶質医薬品の拡散挙動
（[1]東邦大薬，[2]星薬大薬）○鈴木かおり[1]，吉橋泰生[1]，米持悦生[2]，寺田勝英[1]

P-088　ステアリン酸マグネシウムの熱浸透率と物性評価
（東邦大薬）○岩出奈穂，吉橋康生，米持悦夫，寺田勝英

P-089　塩および Cocrystal 化した難溶性医薬品の原薬物性評価
（[1]東邦大院薬，[2]東京工業大院理工，[3]星薬大）○古田秀明[1]，豊島良祐[2]，佐近　彩[2]，吉橋泰生[1]，米持悦生[3]，植草秀裕[2]，寺田勝英[1]

P-090　スルファチアゾールの多形転移に及ぼす湿度の影響
（国立衛研）○宮崎玉樹，阿曽幸男，合田幸広

P-091　異なる結晶形のリシノプリルを含有する市販製剤の保存安定性
（国立衛研）○阿曽幸男，宮崎玉樹，合田幸広

P-092　原薬結晶の晶癖と結晶表面への結晶化阻害剤の付着挙動の検討
（[1]東邦大薬，[2]星薬大）○高山博彰[1]，吉橋泰生[1]，米持悦生[2]，寺田勝英[1]

P-093　凍結乾燥医薬品の添加剤に関する特性評価と新規賦形剤の検索
（[1]東邦大薬，[2]国立衛研）○久米美汀[1]，伊豆津健一[2]，藤井香穂梨[1]

P-094　接触角計によるコーティング剤の表面物性に関する研究
（[1]東邦大薬，[2]星薬大）○田村茉有[1]，吉橋泰生[1]，米持悦生[2]，寺田勝英[1]

P-095　打錠杵の表面物性と医薬品の打錠時における杵付着性に関する研究
（[1]東邦大薬，[2]星薬大）○多田朝香[1]，吉橋泰生[1]，米持悦生[2]，寺田勝英

P-096　細胞増殖阻害活性の絶対配座依存性と細胞膜電位変化との関係
（昭和薬大）○前田祐志，知久馬敏幸，小林茂樹

P-097　修飾シクロデキストリンを用いた糖応答性超分子複合体の調製とインスリン放出制御への応用
（城西大薬）○阿部圭吾，関　智宏，江川祐哉，三木涼太郎，関　俊暢

P-098　親水性基を有する非平面ポルフィリンの合成
（帝京大薬）○今野裕史，中山華菜子，畑中雅史，武田　淳

P-099　スプレードライを用いた固体分散体の調製と安定性評価
（[1]東邦大薬，[2]星薬大）○平川幸恵[1]，吉橋泰生[1]，米持悦生[2]，寺田勝英[1]

P-100　熱機械測定（TMA）による固体分散体の軟化に関する研究
（[1]東邦大薬，[2]星薬大）○富樫祐太[1]，吉橋泰生[1]，米持悦生[2]，寺田勝英[1]

P-101　異なる高分子を用いた固体分散体の物理的安定性の評価
（[1]東邦大薬，[2]星薬大）○林なつ美[1]，吉橋泰生[1]，米持悦生[2]，寺田勝英[1]

P-102　DSC による医薬品の固体分散体中の冷却結晶化に関する研究
（[1]東邦大薬，[2]星薬大）○島美都里[1]，吉橋泰生[1]，米持悦生[2]，寺田勝英[1]

生物系薬学　P-103～P-146

P-103　TNFαのシグナル伝達経路に及ぼすフラボノール化合物の影響
（慶應大薬）○桑江優子，高山直人，成川佑次，木内文之，多胡めぐみ，笠原　忠

P-104　ケカニア含有成分ジテルペノイドの LPS シグナル伝達経路に及ぼす影響
（慶應大薬）○飯塚啓人，成川佑次，木内文之，多胡めぐみ，笠原　忠

P-105　JAK2V617F 変異体のシグナル伝達における EpoR のリン酸化の役割
（慶應大薬）○根本　望，上田史仁，多胡めぐみ，笠原　忠

P-106　プロポリス含有フラボノイドの IL-33 シグナル伝達機構に及ぼす影響
（慶應大薬）○岡本一飛，宮川友理香，出海里佳，成川佑次，木内文之，多胡めぐみ，笠原　忠

P-107　アラキドン酸代謝反応における長鎖アシル CoA 合成酵素の役割
（昭和大薬）○福島有彩，鷲巣沙彩，桑田　浩，原俊太郎

P-108　細胞質型 PGE 合成酵素(cPGES)の細胞内機能
（昭和大薬）○仙田千晃，加倉井優，中谷良人，桑田　浩，原俊太郎

P-109　ガレクチン-９がＲＡＷ２６４細胞の増殖に与える影響
（城西大薬）○武内智春，藤井久子，長谷川礼佳，田村真由美，荒田洋一郎

P-110　Cys 導入変異体と架橋試薬 BPM を用いたガレクチン-1 リガンド探索の試み
～Jurkat 細胞を用いて～
（[1]城西大薬，[2]帝京大薬）○田村真由美[1]，野口大樹[1]，朝倉佑麿[1]，渡邉朋恵[1]，五十嵐崇則[2]，武内智春[1]，笠井献一[2]，荒田洋一郎[1]

P-111　小腸リン脂質代謝に対するクロフィブリン酸の効果
（城西大薬）○守谷友希，門倉麻希子，山崎　研，工藤なをみ，川嶋洋一

P-112　病態モデル動物における薬物トランスポーターの発現変動
（城西大薬）○万代雅大，山崎　研，工藤なをみ，川嶋洋一

P-113　ラット脂質代謝に対するマカダミアナッツオイル摂食の影響
（城西大薬）○内田光哉，柴田和希，関根隆夫，山崎　研，工藤なをみ，川嶋洋一

P-114　Zucker ラットの脂質代謝に対するマカダミアナッツオイル摂食の影響
（城西大薬）○黒須文子，関根隆夫，松本恵理子，山崎　研，工藤なをみ，川嶋洋一

P-115　Goto-Kakizaki ラット肝脂質代謝に対する食餌成分の影響
（城西大薬）○品田尚孝，寺山　潤，唐橋美奈子，山崎　研，工藤なをみ，川嶋洋一

P-116　トリグリセリド代謝に対する種々のフィブレート系薬物の影響
（城西大薬）○鷲頭蘭童，唐橋美奈子，山崎　研，工藤なをみ，川嶋洋一

P-117　OLETF ラット脂肪組織及び肝臓の脂質代謝の解析
（城西大薬）○今野　翠，小暮晋一郎，亀谷美咲，唐橋美奈子，山崎　研，工藤なをみ，川嶋洋一

P-118　ラット肝リゾリン脂質アシルトランスフェラーゼに対する栄養および薬物の影響
（城西大薬）○磯山奈那，安藤駿介，唐橋美奈子，山崎　研，工藤なをみ，川嶋洋一

P-119　OLETF ラット血清および肝臓の脂質プロファイリング
（城西大薬）○友保洋一，小暮晋一郎，唐橋美奈子，山崎　研，工藤なをみ，川嶋洋一

P-120　ErbB2 シグナル伝達経路における miR-205 の役割の解析
（[1]新潟薬大，[2]竹田総合病院）○長谷川拓也[1]，安達亮平[2]，田中博史[1]，佐藤浩二[1]，酒巻利行[1]

P-121　細胞内コレステロール輸送に対するスフィンゴミエリンの関与
（千葉大院薬）○鰐川雅裕，中村浩之，藤野裕道，村山俊彦

P-122　Lactoferrin Receptor(Intelectin・Omentin)の動物細胞、大腸菌による発現検討
（東京工科大院バイオ）○関　航平，大島裕太，横山竜也，渋谷昌孝，佐藤　淳

P-123　C 型レクチンの可溶性タンパク発現における遺伝子増幅効果の検討
（東京薬大薬）○松本裕美子，安達禎之，田村まり子，石橋健一，三浦典子，大野尚仁

P-124　文献調査による DSS 腸炎モデルの研究動向に関する考察
（東京薬大薬）○坂田祥子，安達禎之，石橋健一，三浦典子，大野尚仁

P-125　百日咳菌の病原遺伝子発現に及ぼす栄養枯渇の影響
（[1]東京理大薬，[2]杏林大医感）○中里仁美[1]，花輪智子[2]，福冨俊之[2]，海保房夫[1]，神谷　茂[2]

P-126　リネゾリドが黄色ブドウ球菌のバイオフィルムに与える影響について
（[1]東京理大薬，[2]杏林大医感，[3]杏林大医解）○新庄克也[1]，花輪智子[2]，川上速人[3]，海保房夫[1]，神谷　茂[2]

P-127　マウス 3T3L1 細胞における種々のエネルギー代謝関連遺伝子発現制御機構の解析
（[1]東京理大院薬，[2]東京理大薬）○小川光翠[1]，福井　萌[2]，内海文彰[1,2]

P-128　USP19 遺伝子の 5'-上流領域の単離及びプロモーター活性の解析
（東京理大薬）○岡田摩耶，大山貴央，内海文彰

P-129　コハク酸代謝に関与する SDHAF2 遺伝子発現制御メカニズムの解析
（東京理大薬）○小倉佳子，内海文彰

P-130　ヒトインターフェロン応答性遺伝子発現制御機構の解析
（[1]東京理大薬, [2]RNA 研究センター・RIST・東理大薬）○青木　均[1], 渡辺未来[1], Steven Larsen[2], 内海文彰[1]

P-131　記憶Ｂ細胞分化誘導因子の探索
（東京理大）○武渕寛史，堀内　周，北村大介

P-132　CD19 による胚中心形成機構の解明
（東京理大）○稲田実佳，羽生田圭，北村大介

P-133　in vitro における制御性 B 細胞の誘導
（東京理大）○矢崎瑠衣，宮崎友香里，馬渡達也，羽生田圭，北村大介

P-134　アシネトバクターのレボフロキサシン耐性機構(1)　－高度耐性菌の分離とキノロン排出ポンプの解析
（日本薬大）○酒寄夏希，今井　愛，山岸純一

P-135　アシネトバクターのレボフロキサシン耐性機構(2)　－キノロン標的酵素の遺伝子変異の解析
（日本薬大）○照沼　修，林　雅樹，山岸純一

P-136　ペットより分離した細菌の薬剤感受性とキノロン耐性機構
（日本薬大）○田中勇輔，小田みなみ，浦丸直人，斎藤　博，山岸純一

P-137　健常人より分離した黄色ブドウ球菌の薬剤感受性とキノロン耐性機構
（日本薬大）○中澤正敏，岡野剣土，浦丸直人，斎藤　博，山岸純一

P-138　無核細胞検出系を用いた生薬由来 DNA ジャイレース阻害剤のスクリーニング
（日本薬大）○徳永　亮，市塚智哉，井上京子，山岸純一

P-139　皮膚常在菌 Malassezia spp.に対するケラチノサイトの応答
（明治薬大）○渡辺愛弓，張　音実，中島早苗，坪井良治，杉田　隆

P-140　ステロイド薬が病原真菌 Candida albicans の形態変換に及ぼす影響
（明治薬大）○黒金里絵，中島早苗，杉田　隆

P-141　分裂酵母変異体株 lsd1 の網羅的脂質解析
（帝京大薬）○百瀬絵理，小宮芽以，濱弘太郎，横山和明

P-142　スフィンゴミエリン合成酵素２は HIV-1 の膜融合に関わる
（[1]帝京大学薬，[2]北大院先端生命研）○林　康広[1]，佐々木洋子[1]，座間宏太[2]，光武　進[2]，杉浦隆之[1]，山下　純[1]

P-143　脂肪細胞分化誘導系を用いた 2 型糖尿病モデルマウスが示すインスリン抵抗性の解析
（帝京大薬）○菅原佳菜，中谷絵理子，高浜理紗，武田剛寛，石橋賢一，大藏直樹，厚味厳一

P-144　センノシドが持つ抗血栓作用の可能性
（帝京大薬）○根岸由貴，大藏直樹，西井綾香，西山和沙，忍足鉄太，高橋秀依，夏苅英昭，厚味厳一

P-145　食虫植物の胃袋を手作り内視鏡で観察する！－“内視鏡による胃の観察モデル”作成の試み
（帝京大薬）○和田洸司，光井俊治，馬場養治，杉山智恵，渡部有佳，石塚裕之，高橋和子，名取雄人，根岸文子，那須井美和子

P-146　シアリダーゼ Neu1 による脂肪細胞の機能調節と肥満への関与の解析
（帝京大薬）○名取雄人，那須井美和子，根岸文子

医療系（薬剤、動態、薬物治療、医療(実務)）薬学　P-147～P-208

P-147　ミコナゾール硝酸塩クリーム製剤の製剤的特性の評価
（城西大薬）○鈴木健介，前田力丸，村田　勇，井上　裕，金本郁男

P-148　チオ尿素誘導体類とカルバマゼピンの複合体形成
（城西大薬）○佐藤彩友里，角田結菜，村田　勇，井上　裕，金本郁男

P-149　黒胡椒成分のピペリンと多糖類との複合体形成
（城西大薬）○恵沢敏成，高橋永実，村田　勇，井上　裕，金本郁男

P-150　ファージ表面提示法を用いた腫瘍血管特異抗体の創製
（[1]帝京大薬，[2]医薬基盤研，[3]阪大院薬）○野村香織[1]，野村鉄也[1]，山下琢矢[1]，長野一也[2]，堤　康央[2,3]，角田慎一[2,3]，宇都口直樹[1]

P-151　腫瘍擬似血管を標的とした免疫抗体ライブラリの作製
（[1]帝京大薬，[2]医薬基盤研，[3]阪大院薬）○藤吉勇二[1]，野村鉄也[1]，島　忠光[1]，徳力紀子[1]，平田圭一[1]，長野一也[2]，堤　康央[2,3]，角田慎一[2,3]，宇都口直樹[1]

P-152　バブルリポソームと超音波による脳標的型遺伝子デリバリーシステム
（[1]帝京大薬，[2]東京薬大薬）○小沼俊也[1]，鈴木　亮[1]，小俣大樹[1]，小田雄介[1]，澤口能一[1]，宇留賀仁史[1]，関むつみ[1]，直井智幸[1]，根岸洋一[2]，丸山一雄[1]

P-153　筋ジストロフィーモデルマウス心筋への超音波併用バブルリポソームによる
核酸デリバリーシステムの有用性評価
（[1]東京薬大薬，[2]帝京大薬）○間山　彩[1]，根岸洋一[1]，秋山早希[1]，櫻井あかね[1]，髙橋葉子[1]，丸ノ内徹郎[1]，田野中浩一[1]，鈴木　亮[2]，丸山一雄[2]，新槇幸彦[1]

P-154　バブルリポソームと高密度集束超音波併用による血液脳関門透過性亢進に関する基礎的検討
（[1]東京薬大薬，[2]帝京大薬）○山根正也[1]，根岸洋一[1]，栗原奈保[1]，髙橋葉子[1]，鈴木　亮[2]，丸山一雄[2]，新槇幸彦[1]

P-155　miRNA 搭載型バブルリポソームと超音波併用による虚血下肢の造影および治療効果
（[1]東京薬大薬，[2]帝京大薬）○大阿久琴美[1]，髙橋葉子[1]，根岸洋一，鵜飼さおり[1]，石田一馬[1]，鈴木　亮[2]，丸山一雄[2]，新槇幸彦[1]

P-156　ステアリン酸マグネシウムの帯電特性と物性評価
（[1]東邦大薬，[2]星薬大薬）○阿波田朋美[1]，藤沼健太[1]，吉橋泰生[1]，米持悦生[2]，寺田勝英[1]

P-157　ラットにおける妊娠経過と Bcrp プロモーター領域のメチル化
（慶應大薬）○宮川慧子，小田憲司，西村友宏，登美斉俊，中島恵美

P-158　メチル水銀システイン抱合体の胎盤関門透過性
（慶應大薬）○高嶋敏行，勝部　彬，西村友宏，登美斉俊，中島恵美

P-159　ラット胎盤関門におけるモノカルボン酸トランスポーターの局在解析
（慶應大薬）○高木良也，西村友宏，登美斉俊，中島恵美

P-160　P-糖タンパク機能発現における radixin の役割
（高崎健康福祉大）○川端秀明，矢野健太郎，伴野拓巳，荒川　大，荻原琢男

P-161　キノロン系抗菌薬のペプチドトランスポーターPEPT1 を介した薬物相互作用
（[1]高崎健康福祉大薬，[2]東北薬大薬）○宮下真代[1]，荒川　大[1]，齊藤早知[1]，金川雅彦[1]，矢野健太郎[1]，森本かおり[2]，荻原琢男[1]

P-162　PCFT を介した葉酸吸収における EGCG の影響について
（北里大薬）○吉清舞香，奈良輪知也，伊藤智夫

P-163　ヒト成長ホルモン経鼻投与後の体内動態に及ぼす吸収促進剤の影響に関する研究
（城西大薬）○川島　亮，神尾　良，内田昌希，八巻　努，夏目秀視

P-164　アセトアミノフェンの解熱鎮痛効果に対する経鼻投与の有用性について
（城西大薬）○桑原佑介，湯本茂貴，伊東朋美，内田昌希，八巻　努，夏目秀視，森本雍憲

P-165　各種医薬品添加剤の小腸粘膜透過性に与える影響
（東京薬大薬）○瀧沢裕輔，岸本久直，井上勝央

P-166　有機カチオントランスポーターに対するコルチコステロンの結合性の評価
（[1]東薬大薬，[2]名市大薬）○井上勝央[1]，福井佑実[2]，太田欣也[2]，湯浅博昭[2]

P-167　ヒト血液脳関門における R(-)-および S(+)-アポモルヒネ輸送の比較
（帝京大薬）○鈴木　正，福嶋彩葉，水野夏海，樋口　慧，北村　敦，黄倉　崇，出口芳春

P-168　アルツハイマー病治療薬メマンチンのヒト血液脳関門輸送機構
（帝京大薬）○石井雅人，檜　章子，渡邊夏妃，宮あずさ，水野良実，樋口　慧，北村　敦，黄倉　崇，出口芳春

P-169　血液脳関門におけるアマンタジンの取り込み輸送特性
（日本大薬　[1]薬剤学，[2]臨床薬物動態）○安部圭紀[1]，鈴木豊史[1]，知念　光[1]，金子友美[1]，青山隆彦[2]，深水啓朗[1]，松本宜明[2]，伴野和夫[1]

P-170　アマンタジンの血液脳関門排出輸送
（日本大薬）○鈴木豊史，宮崎真里奈，安部圭紀，知念　光，渡辺典子，深水啓朗，伴野和夫

P-171　マジンドールの血液脳関門輸送における P-糖タンパク質の関与
（日本大薬）○知念　光，鈴木豊史，安部圭紀，福田春香，中島瑶子，深水啓朗，伴野和夫

P-172　炎症時に低下した BBB 機能に対する麻黄湯及び葛根湯の影響
（城西大薬）○三ヶ田潤哉，加賀屋陽子，金室亜希，大原厚祐，根岸彰生，大島新司，竹中伸五，小林大介

P-173　炎症皮膚における血管外へのタンパク質の漏出とその薬物経皮吸収動態への影響
（城西大薬）○増田裕行，間祐太朗，佐藤鷹也，三木涼太郎，大島新司，江川祐哉，関　俊暢

P-174　イベルメクチン全身浴法の温度・浸漬時間と角層への移行性を検討する試験（１）
－沐浴液の製剤的検討とプロトコール作成
（[1]東京理大薬，[2]東京理大院薬，[3]つばさ在宅クリニック）○田代真理[1]，野口　航[2]，金永　進[1]，湯澤　薫[1]，木暮　聖[2]，牧上久仁子[3]，花輪剛久[1]，河野弥生[1]，廣田孝司[1,2]，小茂田昌代[1,2]

P-175　イベルメクチン全身浴法の温度・浸漬時間と角層への移行性を検討する試験（２）
－Tape-stripping 法によるヒト角層中濃度測定法の確立
（[1]東京理大院薬，[2]東京理大薬，[3]湘南ライフタウン診療所）○木暮　聖[1]，田代真理[2]，野口　航[1]，宮嶋篤志[1,2]，小茂田昌代[1,2]，牧上久仁子[3]，廣田孝司[1,2]

P-176　ドネペジル塩酸塩口腔内崩壊錠の苦味評価―簡易懸濁法と粉砕法の比較
（昭和大薬）○青柳彩花，斎藤隆介，藤田吉明，村山信浩，倉田なおみ，中村明弘

P-177　レボドパ製剤と酸化マグネシウム製剤の配合変化に関する研究－カルビドパを中心に
（昭和大薬）○田口　瞳，高橋　諒，藤田吉明，村山信浩，倉田なおみ，中村明弘

P-178　簡易懸濁法で投与した際の投与量ロスに関する研究－ニフェジピン製剤と
イコサペント酸エチル製剤について
（昭和大薬）○若尾琴乃，吉田麻実，千葉彩加，藤田吉明，村山信浩，倉田なおみ，中村明弘

P-179　糖尿病性神経障害モデルマウスにおけるプロスタグランジン(PG)類の挙動
（[1]昭和大薬，[2]川崎医科大学神経内科）○納谷友里恵[1]，表　樹里[1]，藤田吉明[1]，村山信浩[1]，倉田なおみ[1]，村上龍文[2]，中村明弘[1]

P-180　オリゴマー化ライチポリフェノール（オリゴノール）の網膜色素変性症モデルマウスに対する
発症抑制効果
（帝京大薬）○小山智之，船木雅子，來生　淳，那須井美和子，山﨑正利，油井　聡

P-181　細胞内Ⅰ型 PAF アセチルヒドロラーゼ触媒サブユニットのアスピリン類似化合物加水分解活性
（帝京大薬）○原田史子，砂金慧子，富田遥佳，中原萌夏，侭田智香，度會捺美，谷川和也，唐澤　健

P-182　細胞内Ⅰ型 PAF アセチルヒドロラーゼの触媒サブユニット構成とアスピリン加水分解活性
（帝京大薬）○唐澤　健，船坂英克，樋口朋子，田北隆一郎，谷川和也，原田史子

P-183　網膜ミュラーグリア細胞における障害マーカーの発現
（帝京大薬）○酒井佑莉，関寺宏樹，阿部由香里，嶋田　新，宮田佳樹，小佐野博史

P-184　糖尿病ラット網膜におけるグリア細胞特異的マーカーの発現
（帝京大薬）○三浦雄二郎，宮田博史，森川瑞紀，嶋田　新，宮田佳樹，小佐野博史

P-185　γ-シクロデキストリン包接化による R-αリポ酸の腸管吸収性の向上
（[1]東京理大薬，[2]シクロケムバイオ，[3]神戸大院医）○岩元孝輔[1]，内田涼太[1]，永山季忠[1]，宮嶋篤志[1]，廣田孝司[1]，岡本陽菜子[2]，生田直子[3]，寺尾啓二[2]

P-186　ダカルバジン分解物 DIAZO-IC 生成速度に影響を与える要因の検討
（[1]群馬大病院薬，[2]群馬大学）○塚本純子[1]，荒木拓也[1,2]，永野大輔[1,2]，山本康次郎[1,2]

P-187　がん分子標的治療薬副作用のインフォマティクスを用いたビジュアル化と網羅的解析
（[1]昭和薬大，[2]東北薬大）○芹澤彩香[1]，濵本知之[1]，大槻佳織[2]，川上準子[2]，佐藤憲一[2]

P-188　調剤薬局における電話問い合わせ減少を目指した取り組みについて
（[1]城西大薬，[2]ユニコ調剤薬局）○佐藤紘大[1]，石山　光[2]，原　邦之[2]，茂木　肇[1]，木村光利[1]，荻原政彦[1]

P-189　高血圧治療薬における後発医薬品の経済評価について
（[1]城西大薬，[2]富士薬品）○中村　仁[1]，添田修司[2]，金井　理[2]，茂木　肇[1]，木村光利[1]，荻原政彦[1]

P-190　薬学部教員が治験の実施側と被験者側と両方の立場を経験して（その２）
（[1]帝京大薬，帝京大溝口病院，[3]福島医大薬理）○江戸清人[1]，曽賀千智[1,2]，島　充[2]，山下加代[2]，尾形　浩[3]，河野博充[2]

P-191　メロペネム水和物と L-システインの配合変化物に有害作用はあるか？
（帝京大薬）○片桐幸子，飯島亮介，板垣文雄，忍足鉄太，高橋秀依，夏苅英昭，油井　聡，渡邊真知子

P-192　新 OTC トラネキサム酸及びフェキソフェナジンの承認時の試験と情報提供について
（[1]帝京平成大薬，[2]武蔵野大薬）江口亜希子[1]，小川美奈恵[1]，蓮見寛人[2]，湯田康勝[2]，大室弘美[2]，○齋藤充生[1]

P-193　薬局データを用いたインフルエンザ伝播の解析方法の開発
（[1]日本調剤，[2]帝京平成大薬）○西田志穂[1]，福岡勝志[1]，齋藤充生[2]，林　　譲[2]

P-194　医療用医薬品添付文書の記載要領の遵守に関する研究
（[1]武蔵野大薬，[2]帝京平成大薬）○池ヶ谷亮[1]，湯田康勝[1]，齋藤充生[2]，大室弘美[1]

P-195　アトピー性皮膚炎患者への服薬やスキンケア等に関する情報提供のためのパンフレット作成を目的とした調査研究
（[1]武蔵野大薬，[2]日本調剤，[3]帝京平成大薬，[4]ヘヴィ研，[5]高崎健康福祉大薬）○佐々木和紀[1]，湯田康勝[1]，福岡勝志[2]，西田志穂[2]，林　　譲[3,4]，村上　孝[5]，齋藤充生[3,4]，大室弘美[1]

P-196　WHO が推奨する一日仮想平均維持量と日本の用量の比較
（明治薬大）○名古早織，水頭　望，龍野浜美，横田仁美，浜田篤美，笹谷裕乃，此村恵子，赤沢　学

P-197　ATC 分類データベースの作成
（明治薬大）○水頭　望，名古早織，此村恵子，笹谷裕乃，浜田篤美，横田仁美，龍野浜美，赤沢　学

P-198　神経障害が残存しているチャーグストラウス症候群の患者に対して
免疫グロブリン大量静注療法を行った１症例
（[1]済生会前橋病院薬，[2]済生会前橋病院腎臓内科）○堀米真知子[1]，秋山滋男[1]，礒野淳一[1]，菅　真一[2]，逸見大造[2]

P-199　オキサリプラチン静脈内投与時の血管痛におけるプロスタグランジン E2 の関与
（[1]昭和大薬，[2]横浜市立みなと赤十字病院薬）○松沼　悟[1]，中川裕紀子[1]，半田智子[1]，亀井大輔[1]，川城　丈[1]，黒岩亮平[2]，加藤裕久[1]

P-200　胃癌罹患率と死亡率の動向における age-period-cohort 分析に関する研究
（[1]城西大薬，[2]山梨県大看）○木曽清美[1]，内田博之[1]，大竹一男[1]，内田昌希[1]，夏目秀視[1]，小林　順[1]，小田切陽一[2]

P-201　イグラチモドとワルファリンの薬物相互作用が疑われた一例
（[1]筑波大病院薬，[2]筑波大医）○成瀬晴美[1]，林　太智[2]，瀬尾由広[2]，住田孝之[2]，青沼和隆[2]，神林泰行[1]，本間真人[1,2]

P-202　剥離試験板とヘアレスラット皮膚からのテープ剤の剥離挙動の比較
（[1]城西大薬，[2]TTS 技術研）○中山英紀[1]，内田昌希[1]，八巻　努[1]，森本雍憲[1,2]，夏目秀視[1,2]

P-203　アルギン酸ナトリウム含有メトロニダゾール軟膏（院内製剤）の製剤学的検討
（[1]帝京大薬，[2]三井記念病院薬）○古賀　楓[1]，今井　芳[1]，村上　勲[1]，渡部多真紀[1]，青木一夫[2]，永井勇治[2]，渡辺茂和[1]，土屋雅勇[1]

P-204　医療用インドメタシン外用薬の薬剤学的検討および鎮痛効果の客観的評価
（[1]帝京大薬，[2]帝京大医）○富澤瑞紀[1]，外山香里[1]，渡部多真紀[1]，村上　勲[1]，齋藤百枝美[1]，山岡尚世[2]，山岡桂子[1]，渡辺茂和[1]，土屋雅勇[1]

P-205　アンブロキソール DS の味覚に及ぼす香りの影響
（[1]荻窪病院薬，[2]城西国際大薬）○加賀谷隆彦[1]，松本かおり[2]，長谷川哲也[2]，秋元雅之[2]

P-206　自動分包機による口腔内崩壊錠の破損に関する検討
（昭和大薬）○加藤佑佳，本橋怜子，村山信浩，倉田なおみ，中村明弘

P-207　学生中心型出席管理システムの応用
（[1]城西大薬，[2]京葉システム技研）○木村　哲[1]，白幡　晶[1]，吉原毅彦[2]，中村和洋[2]，江口和成[2]，加瀬　聖[2]，佐藤尚宏[2]

P-208　薬学部 1 年生の薬剤師に対する認識とイメージ
（帝京大薬）○中村康宏，齋藤百枝美，丸山桂司，栗原順一

環境・衛生系薬学　P-209～P-221

P-209　銀ナノ粒子とナノシリカ粒子の細胞毒性評価に関する研究
（帝京平成大薬）○松永浩明，磯田勝広，赤浦広紀，山本峻大，永田隆太郎，西村哲治，手塚雅勝，石田　功

P-210　メタロチオネイン遺伝子転写活性化における転写因子 MTF-1 の Zinc finger の役割
（帝京大薬）○片岡乃吾，下山多映，長田洋一，大塚文徳

P-211　重金属依存性転写因子 MTF-1 の核内局在と亜鉛応答
（帝京大薬）○戸田ゆり江，下山多映，長田洋一，大塚文徳

P-212　ラットにおける新規セレン代謝物セレノシアネートの生体内挙動の解析
（昭和薬大）○長谷川早喜，徳本真紀，阿南弥寿美，小椋康光

P-213　鎖状テルペンアルコールによる class II HMG-CoA 還元酵素阻害機構
（昭和薬大）○恩田佳奈，吉川結美，西宮奈穂，中原久美子，井上能博，梶川瑞穂，石戸　聡

P-214　疎水性植物精油成分の臨床分離黄色ブドウ球菌に対する抗菌活性
（昭和薬大）○小林基恵，井上能博，中根孝久，増田和夫，梶川瑞穂，石戸　聡

P-215　睡眠導入剤ザレプロンのシトクロム P450 及びアルデヒドオキシダーゼ活性に対する影響
（日本薬大）○田島慎也，菅原華誉，渡部容子，浦丸直人，北村繁幸

P-216　セリ科生薬エキスの薬物代謝酵素活性への影響による薬物相互作用
（日本薬大）○荒井優子，田島慎也，渡部容子，浦丸直人，山路誠一，北村繁幸

P-217　ELISA および GC/MS 法によるビール中に残留するデオキシニバレノール分析法の検討
（星薬大）○高橋拓海，岩崎雄介，伊藤里恵，斉藤貢一

P-218　牛乳中に残留するクレンブテロール分析のための前処理法および LC/MS 測定条件の検討
（星薬大）○永森裕季，坂本泰洋，岩崎雄介，伊藤里恵，斉藤貢一

P-219　活性汚泥処理過程における副腎皮質ステロイドの分解挙動
（日本大薬）○宮本　葵，北市裕子，内倉和雄

P-220　ドーピング規制薬の処方実態調査
（[1]筑波大保健管理セ，[2]筑波大病院薬）○金子宜令[1]，渡邊明子[1]，本間真人[2]，久賀圭祐[1]

P-221　農学系短期大学における食品学教育担当者から見た薬学教育コアカリキュラム案
（日本大短生物資源）○山下正道

薬理系薬学　P-222～P-247

P-222　キョウチクトウ科　Tabernaemontana phymata の脂肪滴蓄積抑制作用に関する研究
（星薬大）○池上一平，橘川侑季，橘　将人，平澤祐介，金田利夫，森田博史

P-223　ヒト肝移植マウスを活用した生理学的薬物動態モデルによる医薬・化学品のヒト血中濃度推移予測
（[1]昭和薬大，[2]実中研）○曽田重人[1]，宮口貴守[1]，志田聡美[1]，鈴木佑貴[1]，安達昂一郎[1]，
高野良治[1]，清水万紀子[1]，村山典恵[1]，末水洋志[2]，山崎浩史[1]

P-224　ラットおよびヒト肝移植マウスを用いた農薬類の実測および推定血中濃度に基づくリスク評価
（[1]昭和薬大，[2]実中研）○山下真直[1]，西山咲弥子[1]，小林健太[1]，菅原大輔[1]，杉山洋介[1]，
高野良治[1]，村山典恵[1]，清水万紀子[1]，末水洋志[2]，山崎浩史[1]

P-225　アスコルビン酸２－グルコシドのラット初代培養肝実質細胞増殖促進作用に対する
アドレナリン作動性調節機構の検討
（城西大薬）○浅見和希，茂木　肇，木村光利，荻原政彦

P-226　ラット初代培養肝実質細胞におけるアスコルビン酸２-グルコシドの MAP キナーゼ活性に対する
アドレナリン作動性調節機構の検討
（城西大薬）○大沼弘和，茂木　肇，木村光利，荻原政彦

P-227　70％部分肝切除マウスにおけるロイシンの肝再生促進作用の検討
（城西大薬）○阿部拓也，茂木　肇，木村光利，荻原政彦

P-228　70％部分肝切除マウスにおけるアスコルビン酸 2 グルコシドの肝再生促進作用の検討
（城西大薬）○大橋　愛，茂木　肇，木村光利，荻原政彦

P-229　70％部分肝切除マウスにおける S-Allyl-L-Cysteine の肝再生促進作用の検討
（城西大薬）○鎌苅沙綾，茂木　肇，木村光利，荻原政彦

P-230　2 型糖尿病モデルマウスの低酸素脳虚血後における炎症関連遺伝子の発現増強
（城西大薬　[1]生体防御，[2]薬品作用）玄　美燕[1]，○北村恵美奈[1]，岡﨑　真理[2]，岩田直洋[1]，
神内伸也[1]，松崎広和[2]，日比野康英[1]

P-231　幼若期発症 1 型糖尿病モデルラットにおける麻酔下海馬 θ 波の変化
（東京理大薬）○村松千鶴，濱田幸恵，岡淳一郎

P-232　釣藤散の糖尿病性学習障害改善作用
（[1]東京理大薬，[2]富山大薬）○上野達人[1]，玉城啓太[1]，大塚早真[1]，濱田幸恵[1]，松本欣三[2]，
岡淳一郎[1]

P-233　リポ多糖（LPS)投与によるラットうつ病モデルの作成とそのモデルに対する薬剤の効果
（昭和大薬　[1]臨床精神薬学講座，[2]臨床薬学教室）○蜂須　貢[1]，今野友貴[1]，青柳佳世[1]，桑原優子[1]，泉山　舞[1]，村上高子[1]，黒岩幸雄[2]，山元俊憲[2]

P-234　Lipopolysaccharide が methamphetamine 誘発 dopamine 関連行動に与える影響
（星薬大）○芝崎真裕，今井敏雄，池窪結子，石川ゆとり，安藤光史，森　友久，鈴木　勉

P-235　褐色脂肪組織におけるアシル CoA チオエステラーゼの発現レベルに及ぼす肥満の影響
（東薬大薬）○猪野佳奈子，大熊美咲，中井由香，大友隆之，山田純司

P-236　Cardiac troponin T (cTnT) の発現・局在の調節機構～外・内・中胚葉由来細胞株での検討～
（帝京大薬　[1]薬効解析，[2]医薬品作用，[3]環境衛生）○黒川　剛[1]，木内茂樹[1]，小渕美保[1]，篠原利典[1]，関　愛美[1]，下山多映[3]，大塚文徳[3]，鈴木重人[2]，上園　崇[2]，栗原順一[2]，小野景義[1]

P-237　マウス新生仔期心筋収縮のアドレナリンα受容体刺激応答への IP3 受容体の関与
（東邦大薬）○根本佳奈，濱口正悟，行方衣由紀，田中　光

P-238　モルモット肺静脈心筋自発的収縮における交感神経の関与
（東邦大薬）○下林真梨子，白川　亮，恒岡弥生，行方衣由紀，田中　光

P-239　モルモット肺静脈心筋の電気活動に対する If チャネル遮断薬の作用
（東邦大薬）○中山貴弘，恒岡弥生，行方衣由紀，田中　光

P-240　マウス肺静脈心筋の電気的自発活動に関する薬理学的検討
（東邦大薬）○鶴田將人，恒岡弥生，行方衣由紀，田中　光

P-241　摘出糖尿病マウス心筋の収縮・弛緩に対する興奮収縮機能関連薬の作用
（東邦大薬）○金江春奈，濱口正悟，若杉結美，大原皆人，行方衣由紀，田中　光

P-242　薬物による催不整脈作用の検出に有用なウサギ徐脈モデルの開発
（東邦大薬）○渋田成二，萩原美穂子，高田一唐，高原　章

P-243　Ca 拮抗薬の動脈硬化指標(CAVI)に対する作用：麻酔下ウサギによる検討
（[1]東邦大薬，[2]東邦大医）○山中茉莉[1]，千葉達夫[1]，佐々木英久[1]，高木幸恵[1]，白井厚治[2]，高原　章[1]

P-244　イソプレナリン誘発狭心症ラットにおけるシルニジピンの作用
（東邦大薬）○野崎修平，宇野洋司，田中　光，高原　章

P-245　5/6 腎摘出がラットの腎神経活動に与える影響
（[1]東邦大薬，[2]名市大院薬）○渡邉恵子[1]，野崎修平[1]，永田麻里絵[1]，勝　弘毅[2]，大澤匡弘[2]，高原　章[1]

P-246　マウス血管の弛緩反応に関与するアドレナリンβ-受容体の薬理学的性質
（東邦大薬）○上野明恵，友松拓哉，宇野準二，佐藤恭輔，小原圭将，茅野大介，田中芳夫

P-247　キバナオウギ葉部抽出物の血管弛緩作用とその機序に関する研究
（東邦大薬）○倉野　海，佐藤恭輔，小原圭将，茅野大介，田中芳夫